

授業科目名	社会調査論		授業形態	講義	授業科目区分	専門科目 (応用科目)		
担当教員名	北村 尚浩・坂口 俊哉				補助担当者名			
単位数	2 単位		履修年次	3年次	受け入れ人数	50名程度		
授業の概要	生涯スポーツや競技スポーツ現場における様々な社会心理学的現象の調査の企画と、実施方法、さらには、調査データのコンピュータによる統計的分析とレポート作成の方法論を学ぶ。スポーツプロモーションに必要なコンピュータを利用した、社会調査データの活用方法への理解が深まる。							
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標			成績評価の方法				
				授業期間		定期 試験	その他	割合 %
				授業	テスト	レポート	発表	
	■認知的領域	講義全般に関する基礎的知識を有する	○		○		○	55
■情意的領域	授業に参加し講義内容に関する質疑に積極的に応える	○			○		25	
■技能的領域	課題レポート作成技術			○			20	
成績評価の基準	学期末試験の成績55%に、出席、質疑応答を中心とした授業への取り組み状況、小レポート、課題レポート等45%を加えて総合的に評価する。							
テキスト、教材 参考書	SSF笹川スポーツ財団「青少年のスポーツライフ・データ2015」							
履修条件・ 関連科目	随時資料を提供する。		備考(教員メッセージ含む)					
オフィス・アワー	北村：随時（610研究室，生涯スポーツ実践センター） kitamura@nifs-k.ac.jp 坂口：随時（大学院棟2教員室，生涯スポーツ実践センター）							
授業計画								
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	北村 尚浩 坂口 俊哉	体育・スポーツ現場における社会調査の意義			社会調査とは?体育・スポーツと社会調査			
2	〃	社会調査の種類と特徴						
3	〃	社会調査の手順と設計			質問紙調査の一般的手順，仮説の設定と調査設計			
4	〃	標本抽出			母集団と標本 標本抽出の方法			
5	〃	調査票の設計（1）			調査票作成時の留意事項 調査方法別の留意事項			
6	〃	調査票の設計（2）			調査票作成手順 質問文・回答選択肢の設計 尺度			
7	〃	SPSSによるデータ分析方法（1）			データの変換と計算 記述統計			
8	〃	SPSSによるデータ分析方法（2）			度数分布表とグラフの作成 2変数間の関連の分析 統計的仮説検定			
9	〃	調査票作成の実際（1）			調査テーマ，仮説の設定			
10	〃	調査票作成の実際（2）			調査項目，質問文の作成			
11	〃	調査票作成の実際（3）とWeb調査			Googleフォームを利用したWeb調査票の作成と調査の実施			
12	〃	集計			調査データの集計			
13	〃	データの分析の実際（1）						
14	〃	データの分析の実際（2）						
15	〃	レポート作成						
16	〃	最終試験			最終レポート提出			